

61号です。5期目の任期は最終年です。健康にも留意しながら全力で頑張ります。

温故創新

豊中らしさを創る

無所属

豊中市議会議員

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

まつおかあきみち

松岡信道と豊中新時代へ！



市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールへ向かって走ります。

豊中市90歳の誕生日

豊中という地名の語源

豊中市は今年の10月15日に市制施行90周年を迎えます。明治22年（1889年）に摂津国豊島郡の新免村、南轟村、山ノ上村、桜塚村、岡町村が合併しました。豊島郡の中心に位置していたことから、「豊中村」と命名されました。

豊中町から豊中市へ！

昭和2年、宅地開発とともに人口が増加し、豊中町となりました。さらに昭和11年（1936年）に麻田村（現在の蛍池）、桜井谷村、熊野田村と合併して、豊中市が誕生しました。

昭和の大会併で拡大！

昭和22年に中豊島村、南豊島村、小曾根村を、同28年に新田村大字上新田を、同30年に庄内町を編入して、現在の豊中市域となりました。

将来の豊中のかたち

人口増加や戦後復興の中で豊中市は形成され、都市格も特例市、中核市と発展してきました。児童相談所を整備してフルスペックとなり、次の目標が必要です。①周辺市と合併して政令指定都市になる②副首都構想の中で現状維持又は豊中区になる③特別市制度ができた後、北摂全体で特別自治市になる、という将来が考えられます。

よもやま話に聞こえますが、激動の昭和を考えれば、準備が必要です。

この温故創新をポスティングしてくださる有志の方をお待ちしております。ご近所だけで結構ですので、よろしくお願いいたします。

マチカネポイントの普及

自治体ポイントの導入提案

自治体が独自で付与できるポイントは地域内でお金が循環するため、私は10年前に地域経済の活性化策として提案し、4年前にマチカネポイントアプリとして実現しました。

マチカネポイントは豊中市や民間事業者が開催するイベント等に参加することで付与されます。日頃のポイ活が市内消費に繋がる仕組みです。

国の経済対策や市独自の取り組みによって財源がある場合には、期間限定でクレジットカードによるチャージ機能が使えます。こうした利便性から現在は16万7千人が利用しています。

お店も助かる仕組み

現在は決済手数料を市が負担しているので、他の決済方法よりも店舗経営者に喜ばれています。加盟店も約1600店舗を超えており、新規客が増えた、売上が上がった等の声をいただいています。さらに住民票発行などの行政サービスの支払いにもご利用いただけます。

キャッシュ機能でさらなる発展

アプリのさらなる普及策として、自治体からアプリ内に一斉にポイント付与するプッシュ通知を提案しています。家計負担の軽減策として3000ポイント付与が実施されますので、今のうちにダウンロードしてください。

動画による情報配信をはじめています。ホームページ(<http://matsuoka-akimichi.net>)より、akimiChannelをご覧ください。

J-クレジットの実現

6年前から再生可能エネルギーの導入促進やカーボンオフセットにかかる財源確保のため、J-クレジット（環境価値）の導入を提案してきました。二酸化炭素の排出抑制量や吸収量を数値化して、国の認証を受ければ売買できるようになります。

たとえば、太陽光発電の導入で二酸化炭素の排出を抑制できた量や一定の面積を緑化することで二酸化炭素を吸収できた量を豊中市内で数値化します。それを国が認証すれば、売却することで財源になります。

全国初のプロジェクト始動

豊中市が他市に先駆けて独自で実施するわけではありませんが、J-クレジットに取り組むことになりました。鉄道3社（阪急、JR、メトロ）と関西の15自治体が連携して取り組むプロジェクト「関西エネワ」としてスタートし、思わぬ形で提案が実現しました。

プロジェクトの仕組みは、関西エネワに入会した一般家庭や民間事業者が太陽光による再生エネルギー電力を消費すると、その自家消費データをもとにJ-クレジットが創出され、売却された収益の一部は自治体に寄付されます。さらに参加した家庭や事業者も特典が受けられます。官民一体となつて、取り組みを進めていきます。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は office@matsuoka-akimichi.net までお知らせください。

急展開する2大箱物

中央図書館の計画変更

定期借地による曾根駅前での中央図書館整備が白紙になりました。市は「度重なる計画変更で信頼関係が構築できない」という理由を示しました。

民間の感覚で言えば、実勢にあわせた計画変更、投資効果を最大化するための計画変更は当たり前です。その都度の条件交渉も柔軟に対応した結果、評価できる最終案でしたので、信じられません。

計画変更を信用ならないとみるか、それぞれの案に長所短所があるとするか、大きく価値観が違います。今後は豊島公園内での整備を検討します。

売却される旧森友学園

8年前の市長選挙に出馬した際に「市としての利活用」を争点とし、議会で定期的に質問してきたのは私だけですが、権利関係が定まらないことを理由に放置されてきました。国からの情報も取れず、市長が議会で「公金を投入するつもりがない」と答弁した翌々日に国が売却を発表する始末で、国との連携もとれていません。

建物所有者は校舎の見学会を開くなどして、建物を残すために努力されました。そもそも当該地は騒音対策で国が買収してきた経緯があり、防災公園として市が整備することを地元に説明してきたことは無視されています。

財政規律と積極運用

繰越金は決算後に積立

予算提案では1円で、決算説明では62億円まで増え続ける繰越金の問題を指摘し、市民には見えない別財布となっていることを問題視してきました。私の指摘どおり財政規律として、繰越金は決算後に財政調整基金に積み立て、見える化することになりました。

その結果、同基金は現在145億円に達しました。私が初当選した20年前、財政非常事態の下で同基金は900万円しかなかったことを考えると感無量です。これまでの行財政改革の道のりは長かったです。が、やっと中核市としては平均レベルに達し、不断の努力によって健全な財政運営になるよう注視していきます。

インフレ対応と積極財政

145億円もの財政調整基金ですが、予算編成で依存する財源であり、年度当初には大きく取り崩すため、全額を運用に回すわけにはいきません。しかしながら、物価が高騰するインフレ時には貨幣価値が下がるので、預金しておくだけでは目減りしていきます。

こうした事態を防ぐためにも、積極的な運用が必要であり、金融商品はもちろん、市内不動産を購入することを求めています。土地があれば、中央図書館のような事態は避けられますし、貸し出せば財源として地代収入が見込めます。

交通至便なインフラ整備

道路の改良や拡張、整備

千里中央の再開発において、道路の一方通行を双方方向にしたり、送迎車が乗降する場所を整備することを考えています。服部緑地公園では温浴施設の進出による渋滞悪化が懸念されるため、拡張や交差点改良を考えています。

庄内地域では府道三国塚口線の拡張が進んでおり、延伸が課題です。旧第十中学校跡地開発にともなう混雑が懸念されますし、庄内駅から新大阪駅へのバス路線の充実や、豊南町方面へのアクセスを改善する道路整備を考えています。

多様化するモビリティ

私は自動車とバイクに加え、最近シェアサイクルを利用します。近所で自転車を利用して、目的地で乗り捨てられるので便利です。令和3年に公用車両に提案した電動三輪のモビリティも街中で見かけるようになりました。←

交通不便地に加え

て傾斜地での相乗りタクシーを実証実験する予定です。また、



千里地域でのグリーンスローモビリティなど、目的や用途によって移動手段は多様化しています。平成24年に提案し、令和3年に実現した東西バス路線は想定以上のご利用をいただき、車両を大型化しています。

子どもと高齢者のために

免許返納のインセンティブ

高齢者の運転による事故防止のため、後付けできる急発進防止装置の購入補助を提案しています。背景には免許返納が遅々として進まず、そのインセンティブが足りないと考えています。路線バスのシニアバス購入補助を提案したり、民間による取り組みを後押ししています。市のHPには、免許返納を支援するガソリンスタンドが自動車を買う際にマチカネポイント付与するなどの情報を掲載しています。

療育がゆきとくように

発達が遅れている子どもたちに適切な療育が受けられるように取り組んでいます。豊中市は「推奨日数」という根拠のない数字を設定しており、利用控えが起きているのではないかと考えています。一方で、過度な利用や不正利用が起きないように、保育施設など第三者の意見が必要であり、子どもが中心の仕組みにしていきたいです。

満腹の給食、放課後のおやつ

給食残渣が問題になる一方、給食が足りない学級もあり、学校内で融通する取り組みを進めています。また、豊中市の放課後子どもクラブでは、コロナ禍におやつがなくなりました。他市ではおやつを復活していることから、子どものためにおやつを復活を要望しています。

公務員の方へ。現場の声を聞かせてください。上司や部下には言えないことなど、相談も承ります。

お声かけいただければ、少人数でも議会報告させていただきます。どこでも伺いますので、お申し付けください。

とよなか創政記

豊中市の随意契約問題

豊中市における随意契約の問題は、令和2年に遡ります。市立火葬場の民間委託は長年にわたり、火葬炉メーカーの子会社A社に随意契約していました。その理由は火葬炉の保全業務は特殊な技術が必要で、『メーカーでないとメンテナンスできない』からでした。

しかしながら、随意契約は時代になじまないのです。火葬炉の保全業務は随意契約で残すものの、市立火葬場の民間委託は公募して指定管理者を決めることになりました。その結果、B社が選ばれて火葬場を運営するものの、火葬炉のメンテナンスのみA社がB社から請け負うことになりました。

すると、突如としてA社から保全業務撤退の申し出があり、豊中市は受け入れ、火葬炉の保全業務にB社の関連会社を選定して、議会へ提案してきたのです。『メーカーでないとメンテナンスできない』という長年にわたる随意契約の大前提がひっくり返りました。

長年の随意契約で、競争入札の機会を逸失し、税金を無駄にしてきました。行政は事業者と言われるがまま思考停止し、議会は行政に騙され続けてきたわけです。私は当時、議員活動の汚点となったことを猛省し、その後に提案される随意契約は厳しくチェックしてきました。

議員としてはもちろん、認定シニア・インキュベーションマネージャーとしても豊中市の産業振興のために尽力します。

市長は担当課長、担当部長、担当副市長を歴任し、すべてを知る立場にも関わらず、お詫びもなく一切答弁に立つこともありませんでした。信じられない態度でしたが、こうした姿勢が後に大問題を起こすことになるのです。

少額随意契約と分割発注

年間約1万5千件を超える民間との少額取引をすべて入札にすることは非現実的ですので、少額案件（130万円／件）については随意契約することが規則で認められています。また、年度をまたぐ場合などには一つの工事を複数に分割して発注することも認められていますので、いづれも必要に応じとるべき手法とされています。

少額随意契約と分割発注の合わせ技は直ちに問題があるわけではないのですが、事務手続きを要する一般競争入札を避けて、随意契約にするため意図的に分割して発注することができます。東京都江戸川区において、こうした不適切な発注が発覚してニュースになり、豊中市にも疑いの目が向けられました。

ある議員さんが議会で追及し、豊中市にも不適切な発注が存在することが明らかになりました。さらに、随意契約の前に実施する「見積もり合わせ」を業者任せにしていたことが判明しました。仮に民間では許容されることでも、税金を扱う自治体においては、談合にもつながる恐れがあり、言語道断です。

インフルエンザ、新型コロナ、どちらもない風邪、感染症予防には手洗い、うがい、栄養補給と睡眠確保が大切です。

逃げ切りを図る行政

マスコミ各社によって豊中市の不適切な発注が報道され、市民の皆様から多くのご意見をいただきました。過去の経過から随意契約には目を光らしてきただけに忸怩たる思いでした。市は議会における指摘を受けて、約3か月にわたる調査を実施しました。

この調査は匿名でもなく、懲罰が課される可能性を示唆する内容で行われ、正直に回答することがはばかれる形であり、調査自体に問題があったと言わざるをえません。また、対象になったのは、分割発注によって少額随意契約となったものに限定され、少額随意契約の単独事業は調査されず、不十分なまま調査は終了しました。

不適切な発注の起案者は80人、決裁者を含むと238人になりますが、調査に正直に回答した職員はわずかに9人でした。残りの229人は虚偽の回答をしたか、自分の起案が不適切な発注であることを自覚していないことになります。職員は特定できているにも関わらず、個別の指導や研修は実施されていません。あくまでも行政全体での再発防止に取り組むことにこだわる組織体質です。この問題に無関係の職員に対する啓発も大切ですが、関係した職員に対して個別に指導さえできないのは、市長以下すべての特別職が職員出身で当事者であったからでしょう。

豊中市長選挙及び市議会議員補欠選挙は4月12日告示、4月19日投開票で実施されます。

トークライブ開催します！

日時 2026年3月28日10時半
場所 寺内会館
(入退室自由、12時には終わります)

日時 2026年4月11日10時半
場所 新千里南町会館
(入退室自由、12時には終わります)

その他、4月は蛍池、庄内においてリクエスト開催を予定しています。詳細はお問い合わせください。

【お知らせ】

■認定シニア・インキュベーションマネージャーとして、毎週月曜18時よりFM千里にて「社長さん、いらっしゃい！」に出演中です。

SpotifyやApple Podcastでも配信しています。右のQRコードからも過去の放送が聞けますので、皆様のご意見ご感想をお寄せください。



■これまでの職歴を活かし、起業(副業)、不動産、住宅ローン、リフォーム、保険のご相談を承ることができます。セカンドオピニオンでお声かけください。

【略歴】

しんでん幼稚園
市立南丘小学校
市立第九中学校
府立北野高校
同志社大学法学部政治学科
大阪府信連(JAバンク大阪)

【議員歴】

2007年	2,971票	24位当選
2011年	5,457票	2位当選
2015年	6,024票	5位当選
2018年	失職(市長選挙26,114票)	
2019年	8,379票	3位当選
2023年	6,518票	4位当選

【ボランティア】

豊中ラグビースクール、豊中BBS会他



あなたの暮らしの顧問として、ぜひ松岡あきみちをかりつけの議員にしてください。

「解決より終息させたい議会」

調査そのものに問題点があることを追及し続けている議員は私だけです。当該事案を白日のもとに晒すだけ晒して、突如として追及の手を緩めた議員は本会議の発言の中で「部長とサシで話を（中略）信頼できると思いました。」「一生懸命やっている職員には不快な思いをさせてしまった。」「大変申し訳ないと思っています。」「とお詫びする始末です。

調査結果をうけて、議会が改善を図ることよりも、密室で一件落着させることを優先する議会では、二元代表制における議会の役割を果たしているとは言えません。行政と対等の立場で、議会が改善点を提案すべきであって、問題提起だけして行政に一任するような状況は恥ずかしいです。

「注目の決算審査は不認定」

不適切事案を含む令和6年度決算審査が行われ、その採決に注目が集まりました。不適切事案があったにも関わらず、行政を擁護し、決算に賛成する議員、不適切事案をもって反対する議員で賛否が伯仲しました。私は不適切事案のみならず、調査も不十分であり、令和6年度決算の歪みが計り知れないことから反対しました。その結果、豊中市が始まって以来、はじめて決算が不認定となりました。不認定となっても決算は有効ですが、大きな汚点です。

X(matsuokaakimich)に加え、facebook、Instagramでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

「それでも職員は賞与増」

豊中市史上初の決算不認定となっても職員の賞与が増えました。賞与は人事院勧告によって上げたり、下げたりしますが、勧告に従う義務はありません。近年の民間水準が上昇していることから、賞与を上げるように勧告が出たわけですが、豊中市は不適切事案によって税金を無駄にしていたわけですから、賞与を上げる意味がわかりません。職員の賞与増に反対したのは、議会が私一人だけでした。

市長以下の特別職は決算不認定をうけて、常勤監査委員を除いて賞与を上げないことにしました。至極当然ですが、常勤監査も指摘されるまで不適切事案を見逃してきたわけですから、連帯責任だと思います。また、この程度のことでも市長以下の特別職が自らを処分したつもりなら、大きな勘違いです。議員の賞与については賛否が分かれましたが、多数決の結果、賞与増となりました。私は不適切事案を見抜けなかったことの反省をふまえ、反対しました。

「入札案件にも飛び火する」

もはや行政の契約事務については信用がなくなりました。随意契約のみならず、入札案件についても懐疑的な姿勢で臨んだところ、問題が散見されました。例えば、指名競争入札にもかかわらず、10年以上も同一企業が落札している契約案件が見つかりました。所管課

温故創新を受け取ってください、ありがとうございます。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

は「適切な手続きを経ているので問題ない」という見解でしたが、別の部局では5年連続して落札した業者を6年目は指名しないなど、業者を固定化させない工夫をしています。受注機会の公正性を確保するためには、どちらが適正か言うまでもありません。

さらに一般競争入札について、10年以上も一社応札となっている契約案件が見つかりました。広く入札を呼びかけても一社しか応札しないような状況であれば、新規参入の障壁の有無など、その原因を分析する必要があります。そうした努力もせずに「適切な手続きを経ているので問題ない」という行政の姿勢は、市立火葬場の頃から変わっていないことを痛感しました。

「誰のためのルールやん」

入札を行っている趣旨は、競争性を担保して税金を大切に使うこと、受注機会の公平性を担保して、市内企業の育成を図ることなどです。入札のルールを守って実施していても、競争が起こらず、受注先が固定化しているのであれば、本末転倒です。

納税者のため、事業者のためのルールが、もはや職員の言い訳のためのルールになっており、一部の入札が機能不全になっていることは大きな問題です。その原因を追究していくとともに、契約事務全般についてあらためて調査を実施するよう、今後も引き続き

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

【お願い】

- 松岡のミカタになってくださる方をお願いしております。左記まで氏名と連絡先をお知らせください。
- 活動経費として、皆様からのカンパをいただければ幸いです。ビール1杯スイーツ1皿分で結構です、ご支援よろしくお願いします。
- お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ「温故創新」を配布して下さるボランティアの方を募集しています。
- facebookやinstagramなどSNSの発信もしていますので、フォローしてください。

取り組んでまいります。たとえ職員に嫌われても、議会で反対する最後の一人になっても、行政の怠慢と議会の放漫は絶対に許しません。
私だけが正しいとは思っていませんが、市民のためと信じて孤軍奮闘していますので、皆様の応援よろしくお願いいたします。

氏名(匿名可)と連絡先をお伝えください。

TEL: 090-5675-4980

FAX: 06-6871-0775

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

市議会控室：豊中市中桜塚3-1-1

※せっかくなのでご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしゃいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

※市議会会派温故創新として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、政務活動費を充てさせていただきます。